

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

令和5年 6月のHPきごころ通信 (先月の話題)

目次

- (1)  市区町村別の平均寿命 川崎市麻生区が男女の長寿1位
- (2)  大手3社増益 前期最終 大型工事が順調
- (3)  建設人材確保へ 中堅ゼネコン 待遇大手並み



(1) 市区町村別の平均寿命 川崎市麻生区が男女の長寿1位

*厚生労働省は、全国の市区町村別の2020年の平均寿命を公表。

*全国で最も長寿だったのは男女とも川崎市麻生区で、男性は84.0歳、女性は89.2歳。

*平均寿命が最も短かったのは男女ともに大阪市西成区。

*男性は73.2歳、女性は84.9歳。男性は5回連続、女性は3回連続。

(2023年5月13日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(2) 大手3社増益 前期最終 大型工事が順調

*大手ゼネコン4社の2023年3月期の決算が出そろい、純利益は大成建設を除く3社が増益。 *4社合計の純利益は前の期比9%増の2856億円。

*2020年3月期比では35%の減益。

*売上高が前の期比15%増の2兆3915億円と過去最高。*純利益は8%増の1117億円。

*大林組の前期純利益は99%増の776億円。

*清水建設は、連結子会社化した日本道路が利益を押し上げ。

*2024年3月期は清水建設を除く3社が減益を見込んでおり、4社合計の純利益は前期比1割減の2550億円の計画。

(2023年5月16日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(3)  **建設人材確保へ 中堅ゼネコン 待遇大手並み**

ピーエス三菱 物価高で支援金 三和建设 無料保育所設置

*ピーエス三菱は4月、正規従業員や契約社員1219人に月給の1か月半相当となる一時金を支給。従業員平均で62万円。平均年間給与は約900万円。

*2022年の建設業全体の就業者は479万人。 *ピーク時から3割以上も減少。

*2030年にも建設技術者が4.5万人不足。

*2022年度のスーパーゼネコン5社平均年収は900万円台後半から1000万円台前半。

*準大手ゼネコンは800万円台半ば。

*前田建設工業は、2024年度に従業員への株式報酬制度を導入。

*三和建设は本社隣接の企業主導型保育園で保育士も自社で採用し、園の運営まで手掛けます。

*2013年には14%だった女性社員比率は、2023年に30%に。

*西松建設は35年ぶりにテレビCMを放映。

*熊谷組、奥村組もCMを流します。

*2022年の建設業就業者における29歳以下の割合は11.7%。

(2023年5月25日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

